

特集 議会改革の取り組み

富山市議会では、議会機能の充実と強化を目指して、さまざまな取り組みを進めてきました。これまでに実施された内容についてお知らせします。

議員定数の見直し

48人 → 42人 (21年4月)
42人 → 40人 (25年4月)
40人 → 38人 (29年4月)

廃止したもの

議員個人による弔電、祝電 (28年12月から)
会議出席費用弁償 (28年12月から)
公費による海外視察 (国際交流事業) (29年4月から)
議会報編集委員会の視察 (29年4月から)

議会運営・議会機能の充実

一般質問	一問一答方式の導入 (19年6月から) 議員1人当たりの年間持ち時間を90分から120分に変更 (29年6月から) 質問日を3日間から4日間に見直し (30年3月から)
議員提案条例	「安全で安心なまちづくり推進条例」を可決・制定 (23年3月) 「空家等の適切な管理及び活用に関する条例」を可決・制定 (29年3月)



情報公開 (ホームページ公開・窓口閲覧)

委員会視察報告書のホームページ公開、窓口閲覧 (29年1月から)
議員個人の全ての議案等に対する賛否状況、審議結果のホームページ公開 (29年9月から)
常任委員会、議会運営委員会等の議事録のホームページ公開、窓口閲覧 (29年9月から)
委員会資料等のホームページ公開 (30年6月開始予定)

開かれた議会への取り組み～市議会のことをもっと知ってもらうために～

議会中継	インターネットによる本会議の中継 (29年3月から) ケーブルテレビによる本会議の放送 (30年3月から)
傍聴	傍聴受け付け手続きの簡素化 (29年3月から) 傍聴申し込み時の住所記入を不要として、氏名のみでの記載とした。
会議の公開	政務活動費のあり方検討会 (28年9月から) 議会改革検討調査会 (28年10月から) 議会報編集委員会 (29年1月から)
市議会だより	一般質問の議員名、会派名、答弁者の掲載 (28年12月定例会号から) 質問議員の顔写真、議案等に対する会派の賛否の掲載 (29年3月定例会号から) 市議会だよりのページ数を8ページから10ページに変更 (29年6月定例会号から) 紙面リニューアル (レイアウトの変更、QRコードの掲載等) (29年9月定例会号から) 市議会だよりについてのアンケート (29年12月定例会号)



政務活動費に関する見直し

運用指針の見直し (使途基準の明確化等) (29年4月から)
領収書等、議長提出書類の原本化 (28年度分) (29年4月から)
会派所属議員数に応じた加算制度の廃止 (29年4月から)
第三者機関の会派による共同設置 (29年7月から)

情報公開 (ホームページ公開・窓口閲覧)

収支報告書および実績報告書のホームページ公開、窓口閲覧 (29年1月から)
領収書等証拠書類の窓口閲覧 (過去5年分) (29年4月から)
領収書等、証拠書類のホームページ公開 (29年12月から)

